

CASE

04

島根県立中央病院

総合的、専門的医療実践の基盤を築く
毎日大きく成長できる、大切に厳しく育てる



指導医 Q & A

研修の特徴と独自のポイントは？

卒後臨床研修評価機構からエクセレント賞を受賞した全国でも有数の臨床研修病院の一つです。高度救命救急センターではウォークインからドクターヘリまで、幅広い症候・疾患を抱える患者の初期対応や診療を行います。知識をより汎用性の高いものにしていくため研修会や勉強会も積極的にを行い、病院全体で臨床能力向上をサポートしています。

医学生へのメッセージをお願いします

全ての患者さんが世界に一人だけの人間である事を尊重し、抱える問題に真摯に向き合い、適切な医療を提供するという、最も当たり前かつ重要な事を学ぶ場所が当院にあります。「人間力」と「臨床能力」を兼ね備えた責任ある医師になる礎を当院の研修でつくり、一緒に日本の医療を支える仲間になりましょう！

■ 研修責任者(救命救急科)

やま さき けい いち
山崎 啓一

専門科目：救命救急科
出身都道府県：島根県
趣味：キャンプ、料理、写真

■ 臨床研修医 2年次

ゆき ざわ ひとみ
雪澤 瞳

出身大学：島根大学
出身都道府県：大阪府
趣味：読書、料理、ドライブなど



研修医へINTERVIEW

—— 研修先をこの病院に決めた理由と経緯を教えてください

雪澤 島根大学に入学し島根がとても好きになったこと、当院を見学した際に研修医の先生方の雰囲気良く、成長できる場であると感じたことがきっかけです。

—— この病院の臨床研修の良いところを教えてください

雪澤 症例数が豊富であり、どの診療科に進むとしても幅広い知識と経験ができる。朝カンファレンスやテクニカルレクチャー、ケースカンファレンスで座学としての知識や実際に臨床ですぐ使える手技を獲得することができる。特にERにおいては幅広い症例を診ることができ、診療の基礎となる身体診察やエコーの経験が積める。はもちろんのこと、症例毎にフィードバックをしてくれるため一つの症例からしっかりと学ぶことができます。

—— 医学生へのメッセージをお願いします

雪澤 当院は研修医の仲がよく、また上級医の先生にも相談しやすいので、臨床研修医として働いていく上でとても良い環境だと思います。将来、進みたい診療科が決まっている人もそうでない人も、十分な知識と経験を積むことができます。ぜひ一度島根県立中央病院へ見学にお越しください。



HOSPITAL DATA

🏠 病床数 …… **554** 床

🏥 診療科目数 …… **40** 科

👨 常勤医師数 …… **138** 名

👨 指導医数 …… **107** 名

👨 臨床研修医数 **30** 名
1年次 …… 14名
2年次 …… 16名

外来患者数 …… 900 名/日

入院患者数 …… 446 名/日

救急外来患者数 …… 46.3 名/日

救急車搬入患者数 10.6 名/日

診療科

総合診療科、リハビリテーション科、放射線科、病理診断科、リウマチ・アレルギー科、精神神経科、脳神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、血液腫瘍科、内分泌代謝科、感染症科、外科(消化器外科)、乳腺科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心血管外科、泌尿器科、腎臓科、形成外科、皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科、救命救急科、集中治療科、麻酔科、小児科、産婦人科、緩和ケア科

協力型臨床研修病院

島根大学医学部附属病院

臨床研修協力施設

隠岐広域連合立隠岐島前病院、隠岐広域連合立隠岐病院、雲南市立病院、公立邑智病院、飯南病院、津和野共存病院、浜田市国民健康保険あさひ診療所、浜田市国民健康保険波佐診療所、浜田市国民健康保険弥栄診療所、出雲保健所、雲南保健所、県立保健所、島根県赤十字血液センター、こころの医療センター(精神神経科を自由選択にした場合のみ)、鳥取大学医学部附属病院(眼科を自由選択にした場合のみ)

院内勉強会

朝カンファレンス、テクニカルレクチャー、木曜行事(後出しじゃんけん・ケースカンファレンス)、CPPC、臨床研究実技指導会

募集要項

・採用人数：12名 ・身分：臨床研修医
・試験実施日：2026年①8月13日(木) ②8月20日(木) ③8月27日(木) ④9月11日(金)
・試験内容：作文試験および面接

病院処遇

・基本給：1年次 371,760円+α (令和8年度給与見込み 6,140,000円)、2年次 421,740円+α (令和8年度給与見込み 8,010,000円)
・諸手当：通勤手当、住居手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当(6月・12月)・退職手当
・休日・休暇：有給休暇(年次有給休暇、リフレッシュ休暇、忌引休暇、産前産後休暇、私傷病休暇、育児時間など) 無給休暇(育児休業、介護休暇、介護時間など)
・救急勤務：①土曜・日曜・祝日勤務(8時30分～17時15分) ②準夜勤務(17時15分～2時) ③準夜+深夜勤務(17時15分～8時30分) ①+②1年次①+③2年次 計3回～4回
・臨床研修補助：I.救急手技(BLS、ICLS 又は ACLS、JPTEC など)の参加費 2.年2回(全国大会と地方規模)の学会等の旅費及び参加費の助成 3.海外の学会発表に対し、旅費及び参加費の助成(上限あり)
・臨床研修医の時間外労働の上限時間：A水準
・宿日直許可：なし(勤務扱い)

月額給与とモデル

支給総額・・・1年次約448,000円
2年次約577,000円
(通勤・住居手当 時間外等含む)

※あくまでもモデルであり、実際の支給額は個人の状況により異なります。